

Press Release

令和3年秋の外国人叙勲
モハンメド・ガナ・イサ氏

2021年11月3日
在ナイジェリア日本国大使館

2021年11月3日、日本政府は、令和3年秋の外国人叙勲受章者を発表しましたところ、ナイジェリアからはモハンメド・ガナ・イサ氏が叙勲されることとなりました。

同氏は、日本・ナイジェリア間の関係強化及び友好親善に寄与した功績が認められ、本年、天皇陛下の名の下に与えられる上位の勲章の一つである旭日重光章を受章されます。

- ・賞賜： 旭日重光章
- ・功績概要：日本・ナイジェリア間の関係強化及び友好親善に寄与
- ・氏名： モハンメド・ガナ・イサ (Mohammed Gana Yisa)
- ・主要経歴：駐日ナイジェリア大使、連邦工業大学ミンナ校農業工学科教授
- ・住所： ナイジェリア連邦共和国クワラ州イロリン市

イサ氏は、2017年から2020年まで駐日ナイジェリア大使を務めたほか、2005年から2007年まで連邦工業大学ミンナ校農業工学科の教授を務めました。駐日大使在任中には、大統領、下院議長、その他複数の閣僚を含む数多くのハイレベルな訪日を実現させ、両国間の人的交流の強化に大きく貢献しました。また、木更津市がナイジェリアのオリンピック・パラリンピック・チームのホストタウンとなることに尽力し、スポーツを通じた両国の相互理解に貢献しました。さらに、北海道大学で農業工学の博士号を取得する等、親日家で知識人でもあるイサ氏は、日本の様々な大学を訪問して両国の学術交流の強化に貢献しました。

旭日重光章



旭日重光章は、最も格の高い旭日章の一つで、明治8年（1875年）に我が国最初の勲章として制定されました。勲章のデザインは、昇る朝日と日射しをかたどっています。天皇陛下の名の下、国際関係、日本文化の促進、福祉の向上、環境保存において顕著な功績を挙げた者に授与されます。旭日章は以下で構成されます。

1. 旭日大綬章
2. 旭日重光章
3. 旭日中綬章
4. 旭日小綬章
5. 旭日双光章
6. 旭日单光章